

広島県指定管理者選定委員会自然公園部会【広島県立中央森林公園（フォレストヒルズガーデン地区）】議事要旨

1 日時

第1回：令和6年11月22日（金） 11:00～12:00

第2回：令和7年1月15日（月） 10:00～12:00

2 開催場所

第1回：Webによる開催

第2回：県庁本館R1会議室

3 出席者

第1回：田中部会長、大内委員、倉光委員、滝口委員、山田委員、由水委員

第2回：田中部会長、大内委員、倉光委員、滝口委員、山田委員、由水委員

4 協議事項

第1回：広島県立中央森林公園（フォレストヒルズガーデン地区）に係る指定管理者の募集要項等について

第2回：広島県立中央森林公園（フォレストヒルズガーデン地区）の指定管理者候補者の選定について

5 担当部署

広島県環境県民局自然環境課公園利用促進担当

T E L：082-513-2931（ダイヤルイン）

6 議事要旨

第1回：同意

第2回：プレゼンテーションによる審査を実施。委員の意見は次のとおり。

審査基準	審査の項目	配点 ウエ イト	応募者 (※応募者名は 3のとおり)		評価及び選定理由
			A	B	
I 利用者サー ビスの向上・ 確保	<ul style="list-style-type: none"> ・開館日、利用時間などは、利用者のニーズに的確に 応えたものか ・施設及び附属設備の利用について円滑に管理運営さ れる見込みか ・利用者等からの要望や苦情等への的確な対応ができ るか ・利用者の安全対策が取られているか（緊急時の避難 体制等を含む） ・個人情報の取扱いが適切に行える見込みか 	15	10.2	9.4	<p>○A Bとも、施設・設備の円滑な利用に向けた提案が評価 された。</p> <p>○Aは、通年営業を行う点が評価された。</p>
II 利用促進、新 たなイベント 提案	<ul style="list-style-type: none"> ・利用状況等の目標設定は適当かつ現実的か ・利用促進策、利用者増への取組がなされているか ・幅広い層の県民を対象にしたサービスの提供に資す る提案がなされているか ・広報活動等に係る内容（計画）は適当か ・施設の効用発揮のための魅力的な提案がなされてい るか ・県施策への協力等に係る考え方はどうか ・特定の者等に有利な利用とならないか ・新たなイベントの実現性はどうか 	20	14.0	12.4	<p>○A Bとも、施設の効用を発揮させるためのイベントの 提案が評価された。</p> <p>○Aは、県民のみならず、県外の者や外国人を含めた幅広 い客層を対象に、利用者数の増加に向けた取組を提案 している点が評価された。</p>
III 維持管理水 準の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の修繕や設備交換に関する取組がなされている か ・警備・清掃等は仕様書基準を満たしているか ・設備・機器等の保守点検は仕様書基準を満たしてい るか 	15	10.1	9.5	<p>○A Bとも、仕様書に定める管理基準を満たしている点 が評価された。</p>
IV 申請者の経 営状況・信頼 性	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の執行体制（安全管理・労災）が安定し、配置 数は適正か ・障害者の雇用の促進等に関する法律に基づく法定雇 用率を達成しているか 	15	10.1	8.8	<p>○A Bとも、有資格者や経験者の配置計画が評価された。</p> <p>○Aは、より具体的に職員の配置や責任体制が確保され る計画となっている点が評価された。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・責任者常駐の有無等、責任体制は確保されているか ・有資格者、経験者の配置状況は適切か ・業務や安全管理等に対する職員研修等の充実度はどうか ・再委託を行う場合の内容及び委託先は適切か ・不測の事態への対応（保険等）はどうか ・財務状況は健全か 				
V 申請者の取組姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の目的・公共性の理解度はどうか ・地域や関係団体等との連携体制が取れるか ・事業計画やプレゼンにおける申請者の取組姿勢はどうか 	15	10.7	10.0	○A Bとも、施設の設置目的を理解し、その目的達成のため、自然とのふれあい促進を提供する取組が評価された。
VI 申請提案額 (金額評価)	<p>最低提案額/申請提案額×10 (※ 小数点第1位まで求める。小数第2位切捨て) (指定管理期間の全体額（5年間分を合算）) なお、申請者の提案額が、管理費用基準額を上回る場合は失格</p>	10	10.0	10.0	○A Bとも、提案額は、県の示した管理費用基準額以下であった。 <申請提案額> A：215,256千円 B：215,256千円
VII 申請提案額の実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・申請提案額と事業計画は整合しているか ・経費の効率化の方策の内容はどうか ・収益増への取組内容はどうか 	10	6.9	6.1	○Aは経費の効率化に関する提案が評価された。
合計点数		100	72.0	66.2	

※本結果は、6名の委員の平均点によるものである。